

縣聯合會新成建進に關する提議を受けまして私考は大
いなる奇異を感じると共に斯る合同は指導精神の統一
強化に依る合同新黨支部聯合會の結成に非ずして、夫
れは貴聯合會の機械的を政略的を合同提議と斷せざる
を得ないであります。斯くの如き機械的を劃一的を
政略的の合同は隨じて無産階級の政治闘争力を擴大強
化するものでは無く却つて其の反對物となつて階級的な
重大罪過を犯すものとせる事を信じてゐるのであります。
十。既に貴聯合會が合同新黨結成絕對反對の旨が明瞭
にされてゐる限り、貴社民大衆兩黨本部間の合同實現
後貴聯合會と私共との合同實現不可能を前警告しまし
事は、何等進運にも後進にも浮るものでなく却つて私
共は貴聯合會に合同絕對反對を決議聲明されて貴社民

大衆兩黨合同新黨を承認する私共だけで不特止續社者
を變更し新黨支部並聯合會が結成せしめられてゐる
のであります。貴聯合會の御提議に對しまして右御回
答する次第であります。

昭和七年八月十一日

社會民衆黨福岡縣聯合會常任執行委員會

副委員長大衆黨福岡縣聯合會 御中

●合同問題の終末

右回答に對して貴勢大衆黨福岡縣聯合會は更に反駁的な合
同提議をなさんとしつゝあり、かくて今後兩黨兩派
の對立抗争は一層激化し其の合同は絕對不可なりと
懸断するの外なく貴大衆黨支持團體たる九州合同労働
組合は社大縣聯合より離れて独自の左翼運動を行ふと
となつてゐる。